



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

～Rotary Shares～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2008年6月16日

No. 38

『一步一步進もう』

～Let's Move Forward Step by Step～
東京六本木ロータリークラブ会長

W E E K L Y R E P O R T



平成20年6月2日

卓話『地球温暖化と雨水浸透ますの設置』

東京六本木ロータリークラブ 幹事

岡田 達雄 様



今日は雨水浸透マスを中心に地球環境問題の話をさせていただきます。地球環境の危機というと砂漠化、オゾン層破壊、気候変動、資源の枯渇。特に水と食料、エネルギー源。原因は急激な人口の増加ですね。更に物とエネルギーを大量に消費する私たちの文明。現代文明の本質的な問題とは、目先の利益を優先するあまり知識や知恵を生かさない経済社会の実態と言えると思います。

地球46億年の歴史で大事なイベントがいくつかあります。まず水。地球ができたとき太陽からの距離がうまくいって水蒸気が冷えて海になった。その海に二酸化炭素が溶け込んで大気は窒素中心になった。25億年前には光合成細菌ができて酸素を作り、オゾン層ができて植物とか動物が地上に上がれるようになった。3.5億年程前、枯れて散った植物を微生物が分解して肥沃な土ができるようになった。物質循環が整ったんです。現在の人類が出てきたのが500万年ぐらい前。農耕を始めたのが1万年ぐらい前。そして環境問題が始まったのが200年ぐらい前の産業革命といわれています。地球は水の惑星という意味は、地球の表面は大気による適度な温室効果と水の循環によって人類が生存できる快適な気温が保たれ、土が水や空気を浄化してくれているということです。

我々人間は個としても社会としても生命活動を営んでいます。生命活動とは周辺から資源やエネルギーを取り込み、物質循環を行ったあと物と熱を周辺環境に捨てるということ。そして地球に出たものを宇宙に捨てるときは熱として捨てるしかないんです。宇宙に熱を捨てるメカニズムは放射、対流、熱伝導です。そこで水問題に入るわけですが、雨水は地下にしみ込み、土壌で浄化され、湧き水となって地上を潤し、蒸発して地表面を冷やし、雲となって熱を宇宙空間に放出したあと、雨や雪として再び地上に戻ってくる。この循環なんですね。ところがこの循環を断ち切っているのは我々の文明そのものということです。

日本が抱える水問題、最も大切なのは低い日本の食糧自給率。39%を切りました。輸入する食料を作るのに必要な水を全部国内でまかなうには、今国内で使っている2倍の水が必要です。2番目、日本は多雨ですけど人口も多いので一人当たりでは世界平均の4分の1ぐらいしかありません。3番目、これはまあ東京の問題で、低い雨水浸透率。東京23区ではもう10%切っています。地表面をコンクリート、アスファルトで被覆しているので雨が浸み込まない。その結果のヒートアイランド現象。東京の気温はこの100年で約3℃上がり、平均湿度は15%下がっています。砂漠化です。そこで健全な水循環の再生。これは東京都の水循環再生に関する考え方ですが、山では枝刈りや下草刈りなどの管理をすることで雨を地下に浸透させ、校庭や公園の緑化とか歩道を透水性にするなど、あらゆることをやる。1人1人ができることとして雨水浸透マスの設置です。これを1万器つけると年間36万トンの湧き水が出ます。お金も1個3万5千円とか5万円ぐらい。業者さんに言えばあっと言う間に付けてくれます。

都市のヒートアイランド現象は地球温暖化の縮図です。世界中の都市のヒートアイランド現象を解決すれば必ず地球温暖化も過去のものとなります。この活動を世界のロータリアンが真剣に取り組んだら地球温暖化も解決できるし、自然が豊かになれば食糧自給率も各国で増える。そうなれば大きな問題も減るだろうということをいつも言っております。人類の免疫力を高めるこの本質的な文明作りを、水を地下に浸透させることから始めませんか。





■ ニコニコBOX情報

安間 百合子さん

源氏物語千年紀に行ってまいりました。大橋家所蔵の大変貴重な、国宝「源氏物語奥入」も拝見出来、お陰さまで充実した時を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

岡田 達雄さん

先週は、RI第2590地区、横浜あざみロータリークラブで卓話をさせていただきました。

篠塚 博さん

梅雨入りし皆様ご自愛下さい。

中島 信二さん

月曜日の留守を守ってくれていたドクターに退職されて、出席できませんでした。

松本 智さん

もうすぐ株主総会です。段々気が重くなって来ます。

脇若 英治さん

6月25日は誕生日でもあります。何と結婚30周年記念です。よく続けました。

渡辺 知行さん

五十肩を克服したいです！

宇佐見 千嘉さん

水島先生の御本を拝見いたし、あらためてその偉大さを感じております。

柏原 玲子さん

紫陽花が梅雨のしずくを受けて、色鮮やかに変身しています。

小西 恭子さん

柳さんこんにちは。一年間ありがとうございました。益々よい時間を積み重ねられますように！

杉本 潤さん

米山奨学生の柳さん、ようこそ。

竹内 和弘さん

最終月ですネ。来期もよろしくお願いします。

齋藤 明子さん

にこにこほほえむ岡田幹事を横目にニコニコのメッセージを書いています。ウグッ！新年度よりよろしくお願いいたします。

■ 本日のプログラム

平成20年6月16日

いき しょうたい
『粋の正体』伝統歌舞伎懇話会 会長・江戸勘亭流書道 家元
小山 観翁 様

プロフィール

1929年生まれ、東京都出身。

学習院大学卒業。

昭和27年～50年

株式会社電通勤務。

昭和50年11月より

歌舞伎同時解説イヤホンガイド・レギュラー創始解説者。

平成元年～10年

郵政審議会委員。

平成4年

衛星劇場TV番組審議委員。

平成8年

ムービーチャンネルTV番組審議委員。

平成9年

伝統文化放送番組審議委員。

平成12年12月

歌舞伎座「蘭蝶」監修。

毎年の初芝居テレビ生中継放送番組・歌舞伎特集番組などテレビ・ラジオ出演多数。松竹顧問。日本演劇興行協会・理事。

■ 次回のプログラム

平成20年6月23日

『夢があるから強くなる』

(財)日本サッカー協会 キャプテン
川淵 三郎 様

クラブからのお知らせ

6月9日例会より

● 幹事

6月17日18時より草月ホールにて、ポリオプラス「グレイス会チャリティーコンサート」が開催されます。問合せは、事務局まで。

● 親睦活動委員会

6月30日に年度末夜間例会を開催します。

渡邊 滋さん

梅雨の晴れ間。ちょっとほっとしますね。
「梅雨晴れや ところどころに蟻の道」

正岡子規

山本 良樹さん

梅雨です。

6月9日	合計	101,000円
	累計	3,654,500円

東京六本木ロータリークラブ

会長 荻田 吉夫 幹事 岡田 達雄

会報・広報
委員長

安井 悦子

会報・広報
副委員長

片岡 雅敦

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>